

第74回全日本大学バスケットボール選手権大会 大会要項（案）

1. 名称 第74回全日本大学バスケットボール選手権大会
2. 主催 公益財団法人日本バスケットボール協会・一般財団法人全日本大学バスケットボール連盟
3. 共催 一般社団法人大学スポーツ協会（予定）
4. 後援 スポーツ庁（予定）・株式会社朝日新聞社（予定）
5. 特別協賛 三菱電機株式会社（予定）
6. 協賛 株式会社モルテン・大塚製薬株式会社（予定）・アシックスジャパン株式会社（予定）
7. 主管 一般社団法人関東大学バスケットボール連盟・関東大学女子バスケットボール連盟
8. 期日 2022年12月3日（土）～12月11日（日）
9. 会場 国立代々木競技場 第二体育館・駒沢オリンピック公園総合運動場屋内球技場・大田区総合体育館
10. 参加資格
- ① 公益財団法人日本バスケットボール協会（以下、JBA）に加盟登録されたチームであること。
 - ② JBAに競技者登録された選手であること。
 - ③ 本大会参加大学は、一般財団法人全日本大学バスケットボール連盟（以下、本連盟）に登録料を添えて加盟登録したものの中から、各地区連盟より推薦された大学とする。
 - ④ 本大会参加大学は、チームスタッフ内にJBA公認C級コーチ以上の資格を有する者を1名以上事前に大会登録しておくこと。試合の際、ベンチで指揮する者は、登録された資格を有するコーチであること。また、コーチ（指導）実績1年目に限りJBA公認D級コーチ資格でも認める。
 - ⑤ 本大会参加大学は、「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策マニュアル」を遵守すること。

11. 参加チーム

男子40大学 女子40大学

- ① 地区連盟より1大学ずつの9大学を推薦
前年度1位から4位までの地区連盟より1大学ずつの4大学を推薦
男子【一般社団法人関東大学バスケットボール連盟（以下、関東学連）より4大学】
女子【関東大学女子バスケットボール連盟（以下、関東女子学連）より3大学
東海学生バスケットボール連盟より1大学】
- ② 開催地区の連盟より1大学を推薦
男子（関東学連より1大学） 女子（関東女子学連より1大学）
- ③ 残り男子26大学、女子26大学の内訳は次の通り
<男子>北海道地区（2）・東北地区（2）・北信越地区（1）
関東地区（7）・東海地区（3）・関西地区（5）
中国地区（2）・四国地区（1）・九州地区（3）
<女子>北海道地区（2）・東北地区（2）・北信越地区（2）
関東地区（7）・東海地区（3）・関西地区（5）
中国地区（2）・四国地区（1）・九州地区（2）

12. 競技方法

- ① 8ブロック内でリーグ戦（グループステージ）を行い、勝ち点の大きいチームを優勝チームとする。各試合に勝ったチームに勝ち点2、負けたチームに勝ち点1、各試合の没収によって負けたチームに勝ち点0が与えられる。優勝チームはトーナメントに出場する権利を有する。トーナメントでは3位決定戦を行う。
- ② グループステージの勝ち点が2チーム以上同じ場合、順位決定方法はイ.～へ.の順に従う
イ. 当該チーム間の対戦における勝ち点の異なるチームを上位とする
ロ. 当該チームの対戦における得失点差の異なるチームを、その対戦における勝チーム

を上位とする

- ハ. 当該チームの対戦における得点数の大なるチームを上位とする
- ニ. 全試合における得失点差の大なるチームを上位とする
- ホ. 全試合における得点数の大なるチームを上位とする
- ヘ. 当該チームの代表者による抽選で上位チームを決定する

- ③ 試合球については、本連盟指定球を使用する。

【株式会社モルテン社製 BG5000 NEW FIBA OFFICIAL GAME BALL】

(男子は12面体7号球・女子は12面体6号球)

- ④ 審判については全試合「スリーパーソンシステム」で行う。

13. 大会規定

①大会登録

- イ. 大会登録は、選手15名以内、スタッフ（部長・監督・コーチ・アシスタントコーチ・主務・トレーナー他）7名以内とする。但し、部長・監督以外のスタッフの名称は、各チームによって変更可能である。また、部長が監督を兼務している場合は1名として数える。

尚、締め切り後の登録変更は一切認めない。

※登録変更の締め切りは各大学の初戦日から7日前の日の19時までとする。

ベンチエントリーメンバーの他に、2名をコンディショニングスタッフとして当日申請できる。ただし、ベンチに入ることはできないので、ベンチ後方にてサポートすること。

- ロ. JBA 規定による外国籍選手については、大会登録での人数制限は設けないが、競技中コート上で同時にプレイできる外国籍選手は1名とする。

②ベンチ

- イ. ベンチは、組み合わせ番号の小さいチームがオフィシャル席に向かって右側とする。
- ロ. ベンチにはゲームエントリーされた選手、及び登録されたスタッフ以外は入れない。
- ハ. 試合においては“10.参加資格④”に該当するコーチ1名以上がベンチ内にいない場合は原則没収試合となる。

また、試合中公認コーチは、JBA 公認コーチ証を胸の前に提示すること。

③ユニフォーム

- イ. ユニフォームは、組み合わせ番号の小さいチームが淡色（白色）、大きいチームが濃色を着用する。（但し、2回戦目からは当該大学間で話し合いにより大会本部の了承を得た上で変更してもよい）

- ロ. ユニフォームの番号は、1番から99番までと、0番および00番を同時に使用することができる。

- ハ. 大会登録の際、主将（キャプテン）を一番前に置く。その他の記載順については番号順とする。

- ニ. ユニフォームの襟や肩から上半身用のアンダーウェアがはみ出すことは認めない。

- ホ. ユニフォームのシャツからはみ出してしまう腕用のサポーター（パワー・サポーター、パワー・スリーブなど、通常のサポーターも含む）を着用する場合、淡色（白色）のユニフォームの場合は、ユニフォームと同色のものを着用すること。濃色のユニフォームの場合は、ユニフォームと同色もしくは黒色のものを着用することができる。

- ヘ. やむを得ない事情により上記を遵守できない場合は、事前に本連盟に申請し、許可を得ること。

- ト. ソックスは、チームの全選手が同じ主となる色でデザインされたもので、試合中見える状態でなければならない。
- チ. パンツの長さは膝上までとし、膝頭にかかってしまうパンツはユニフォームとして認められない。

④棄権

- イ. 止むを得ない理由で棄権を申し出る場合は、該当試合の前日24時（深夜0時）までに連絡をすること。
本連盟が承諾したのち、本連盟から相手チームへ連絡する。
※該当試合当日の棄権申請については速やかにその対応につとめる。
- ロ. 大会期間中に運営上支障を来す事態と判断された場合には、専務理事が招集する会議にてその処置・対応について審議する。

⑤メンバー表

- イ. メンバー表は、大会指定用紙を使用し、試合開始30分前までに大会本部に提出すること。
- ロ. 提出メンバー表の備考欄に、外国籍選手は「外国籍」と記入すること。

14.その他

- イ. 試合が定刻通りに終わらなかった場合は、試合終了後原則10分後に次の試合を開始する。
- ロ. 参加大学は、「第74回全日本大学バスケットボール選手権大会 チーム用マニュアル」を熟読して大会に臨むこと。
- ハ. 新型コロナウイルス感染症禍の為、本大会では特別ルールを適用する。特別ルールについては、「第74回全日本大学バスケットボール選手権大会 チーム用マニュアル」を参照のこと。

全ての問題については、本連盟の判断を最終決定として指示に従うこと。

上記以外のルールは「2022バスケットボール競技規則」「一般財団法人全日本大学バスケットボール連盟定款・基本規定」を適用する。その他、社会的状況、行政指導、または、JBAからの指示等によって一時中断または大会を中止する場合がある。

本大会は「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策マニュアル」を遵守して開催する。